

12月1日(金)にオープンしました

必佐学童保育所 第3太陽の子

昨年6月から建築を進めてきた必佐学童保育所第3太陽の子の新棟が、地元の方のご理解とご協力をいただき、11月30日(木)に完成しました。

新棟には保育室が2部屋あり、さらに多くの児童の受け入れが可能となります。

室内は、木の香りや触れた時の感触が優しく、温かい雰囲気となるよう、内装に滋賀県産の木材を活用しました。

12月9日(土)には竣工式が執り行われ、多くの来賓の皆さんをお迎えし、学童保育所に通う子どもたちのダンスや、この学童保育所の卒業生である田中心さん(三十坪上)による祝いの舞が披露され、にぎやかな式典となりました。



子どもたちによるけん玉ダンス



学童保育所卒業生による舞



保育室



必佐学童保育所 第3太陽の子

◆問い合わせ先 子ども支援課 子ども支援担当 ☎0748-521-6583

大好きというか、もう「日野祭命」でやっています

第3回目の「ヒノジン」では、日野曳山保存会会長の外池多津彦さん(村井2区)にお話を伺いました。

日野祭の好きなところや祭りを通してはぐくまれる「地域の絆」について、日野歴66年の外池さんから見た「日野町」をインタビュ形式でご紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



◀日野町note「ヒノジン」

◆問い合わせ先 企画振興課 企画人権担当 ☎0748-521-6552

小野自治会が「コミュニティ助成事業」を活用されました

小野自治会では、「コミュニティ助成事業(宝くじ助成)の交付決定を受け、地域住民が集い、憩うことができる環境整備を行うためにエアコン等のコミュニティ用品を整備されました。

この事業は、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するとともに、宝くじの普及広報を目的として一般財団法人自治総合センターが実施しているものです。

この整備によって、地域の皆さんがより集いやすくなり、一層のコミュニティ活動の充実が期待されます。



▲設置されたエアコン



◆問い合わせ先 企画振興課 企画人権担当 ☎0748-521-6552

3月
から

「チョイソコひの」 運行エリア 拡大

公共交通の利便性向上を目的に、乗り合いによる予約型の公共交通「チョイソコひの」の実証実験運行を行っています。

今回、新たに停留所を追加して「チョイソコひの」が町営バス湖南サンライズ線の代替手段となるか検証するための実証実験を行います。

対象となる各自治会で、利用方法の説明会を開催させていただきますので、ぜひご参加ください。日程は組回覧等で別途周知しています。



● 停留所追加自治会

湖南サンライズ、山本、小御門

※ 停留所の位置は町のホームページをご覧ください。

● 実証実験期間 (湖南サンライズ線エリア)

令和6年3月1日から令和7年3月末



町ホームページ
チョイソコひの

◆ 問い合わせ先

交通環境政策課

交通政策担当

☎ 0748-52-6523

昨年に続き
2回目

「近江日野商人サミット 2023 in 北関東」 を開催しました

11月25日(土)、近江日野商人の商いの特徴や哲学を振り返り、日野町との交流を再び活性化させることを目的として、埼玉県さいたま市で「近江日野商人サミット2023 in 北関東」を開催しました。

近江日野商人は、江戸時代から明治時代にかけて、主に北関東を中心に行商し、その地域に根差した店づくりを展開し、町の発展にも大いに寄与したと言われています。

今回のサミットは、近江日野商人にルーツを持ち、今も関東地方で経営されている企業などの皆さんに集まっていたが、埼玉滋賀県人会の皆さんや

「近江日野商人に着目した取り組みに関する包括連携協定」を締結している一般社団法人100年経営研究機構のご協力のもと開催することができました。町長による町の現状報告、滋賀県出身で初の江戸落語家であり、3月に眞打昇進が決定している三遊亭わん丈さんによる落語「日野椀」、近江日野商人館の満田良順館長による講演のほか、交流会を行い、日野町に関するエピソードや学びの場として大変盛り上がりました。今後もつながりを継続させ、日野町との交流を活性化させたいと考えています。



◆ 問い合わせ先

商工観光課

商工観光担当

☎ 0748-52-6562